令和６年度　下半期

西原村工業用水道事業
業　務　状　況　説　明　書

（令和６年１０月１日から令和７年３月３１日まで）

西原村工業用水道事業

1　令和６年度の状況（上半期～下半期：全体）

（1）事業の概要

ア 業務

本年度末における工業用水の需要は、給水箇所数においては7事業所8ヵ所（令和7年3月末現在）であり、契約水量においては日量836㎥の契約となっています。経理の状況としましては、第3条予算の収益的収支では予算の執行率で収入102.84%、支出69.42%となりました。第4条予算の資本的収支の執行率において収入は98.59%、支出については95.94%となっています。

以上が、令和6年度の概要ですが、事業内容についての説明は次のとおりです。

事　項	年間予定量	当期実績	対予定比	前年度同期実績	対前年度同期比	
					増減	増減率
給水箇所数	8 カ所	8 カ所	100.00 %	8 カ所	0 カ所	0.00 %
総配水量	305,140 ㎥	238,552 ㎥	78.18 %	254,572 ㎥	△ 16,020 ㎥	△ 6.29 %
有収水量	305,140 ㎥	227,427 ㎥	74.53 %	241,496 ㎥	△ 14,069 ㎥	△ 5.83 %
月平均給水量	25,428 ㎥	18,952 ㎥	74.53 %	20,124 ㎥	△ 1,172 ㎥	△ 5.82 %
日平均給水量	836 ㎥	631 ㎥	75.48 %	670 ㎥	△ 39 ㎥	△ 5.82 %

※年間予定量の日平均給水量は当期における日契約水量。総配水量は、日契約水量を365で乗じたもの。

※実績月平均給水量は、有収水量を12で除したもの。日平均給水量は、月平均給水量を30で除したもの。

イ 工事等の状況

当期において発注した主な工事等は、以下のとおりとなっています。

（単位：円）

工　事　等　名	金額（契約額）	備　考
工業用水道水源地さく井工事	45,067,272	

（2）経理の状況（税込）

上半期～下半期（全体）における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出

（単位：千円）

収　入				支　出			
区　分	予算現額	執行済額	執行率	区　分	予算現額	執行済額	執行率
事業収益	25,061	25,774	102.84 %	事業費用	30,360	21,077	69.42 %
営業収益	15,105	15,188	100.55 %	営業費用	21,694	16,059	74.03 %
営業外収益	9,955	10,610	106.58 %	営業外費用	6,818	676	9.91 %
特別利益	1	0	0.00 %	特別損失	848	847	99.88 %
				予備費	1,000	0	0.00 %

※上記については、端数処理により必ずしも合計額と一致しない場合があります。

イ 資本的収入及び支出

（単位：千円）

収　入				支　出				
区　分	予算現額	執行済額	執行率	区　分	予算現額	執行済額	執行率	繰越額
資本的収入	85,000	83,800	98.59 %	資本的支出	100,184	96,117	95.94 %	0
企業債	85,000	83,800	98.59 %	建設改良費	98,366	94,300	95.87 %	0
工事負担金	0	0	—	固定資産	1,818	1,817	99.94 %	0
補助金	0	0	—	企業債償還金	0	0		0
負担金	0	0	—					

※上記については、端数処理により必ずしも合計額と一致しない場合があります。

令和7年度 西原村工業用水道事業会計予算

（総則）
第1条 令和7年度西原村工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）
第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)給水事業所数	8 ヶ所
(2)年間総給水量	305,140 m3
(3)1日平均給水量	836 m3
(4)主要な建設改良事業	85,800 千円

（収益的収入及び支出）
第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収　　入

第1款 水道事業収益	25,146 千円
第1項 営業収益	15,105 千円
第2項 営業外収益	10,040 千円
第3項 特別利益	1 千円

支　　出

第1款 水道事業費用	24,428 千円
第1項 営業費用	22,765 千円
第2項 営業外費用	661 千円
第3項 特別損失	2 千円
第4項 予備費	1,000 千円

（資本的収入及び支出）
第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額15,800千円は、損益勘定留保資金で補填するものとする。）。

収　　入

第1款 資本的収入	70,000 千円
第1項 企業債	70,000 千円

支　　出

第1款 資本的支出	85,800 千円
第1項 建設改良費	85,800 千円

（企業債）
第5条　起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
工業用水道本管布設事業	70，000千円	証書借入または証券発行	年5.0%以内（ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

（一時借入金）
第6条　一時借入金の限度額は、50,000千円と定める。

（予定支出の各項の経費の金額の流用）
第7条　予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
　　（1）営業費用、営業外費用及び特別損失の間の流用

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）
第8条　次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
　　（1）職員給与費　　9,961 千円

（他会計からの補助金）
第9条　一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、300千円である。

（たな卸資産の購入限度額）
第10条　たな卸資産の購入限度額は、　　50 千円とする。

令和7年度 西原村工業用水道事業会計予算実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

(収 入)

款	項	目	予定額(千円)	備　　考
1 水道事業収益			25,146	
	1 営 業 収 益		15,105	
		1 給 水 収 益	15,104	
		2 その他営業収益	1	
	2 営業外収益		10,040	
		1 受取利息及び配当金	90	
		2 消 費 税 還 付 金	1	
		3 長期前受金戻入	1,258	
		4 雑 収 益	8,391	
		5 他 会 計 補 助 金	300	
	3 特 別 利 益		1	
		1 固定資産売却益	1	

(支 出)

款	項	目	予定額(千円)	備　　考
1 水道事業費用			24,428	
	1 営 業 費 用		22,765	
		1 原 水 及 び 浄 水 費	6,847	
		2 配 水 及 び 給 水 費	1,296	
		3 総 係 費	10,541	
		4 減 価 償 却 費	4,080	
		5 資 産 減 耗 費	1	
	2 営業外費用		661	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	0	
		2 消 費 税	660	
		3 雑 支 出	1	
	3 特 別 損 失		2	
		1 固 定 資 産 売 却 損	1	
		2 過 年 度 損 益 修 正 損	1	
	4 予 備 費		1,000	
		1 予 備 費	1,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

（収　入）

款	項	目	予定額(千円)	備　　考
1 資 本 的 収 入			70,000	
	1 企　　業　　債		70,000	
		1 企　　業　　債	70,000	

（支　出）

款	項	目	予定額(千円)	備　　考
1 資 本 的 支 出			85,800	
	1 建 設 改 良 費		85,800	
		1 配 水 設 備 工 事 費	85,800	

令和7年度 西原村工業用水道事業会計方針

1 重要な会計方針

地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成している。

1　資産の評価基準及び評価方法

・たな卸資産　　先入先出法による原価法

2　固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法　　定額法

・主な耐用年数

建物	35 ～ 38 年
構築物	10 ～ 40 年
機械及び装置	8 ～ 15 年
器具及び備品	4 ～ 6 年

3　引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、退職手当組合に対する毎事業年度に支払う一定の負担金を除き、全額一般会計において措置することとなっているため、退職給付引当金を計上しない。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込み額に基づき、当事業年度の負担に属する額(12月から3月までの4ケ月分)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等により回収不能見込額を計上することになっているが、実績率が無いため計上しない。

4　消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によって行っている。

令和7年度 西原村工業用水道事業会計予算明細書

（収益的収入及び支出）

収入　　（単位：千円）

款・項	目	本年度	前年度	比較	節	予定額	説　　明
1.水道事業収益		25,146	24,961	185			
1.営業収益		15,105	15,105	0			
	1.給水収益	15,104	15,104	0			
					1.料金収入	15,104	工業用水道料金収入 （@45円×836㎥×365日×消費税）
	2.その他営業収益	1	1	0			
					1.その他営業収益	1	その他営業収益
2.営業外収益		10,040	9,855	185			
	1.受取利息及び配当金	90	4	86			
					1.預金利息	90	預金利息
	2.消費税還付金	1	1	0			
					1.消費税還付金	1	消費税還付金
	3.長期前受金戻入	1,258	1,259	△ 1			
					1.長期前受金戻入	1,258	長期前受金収益化戻入
	4.雑収益	8,391	8,391	0			
					1.雑収入	8,391	企業負担収入他 （@25円×836㎥×365日×消費税）
	5.他会計補助金	300	200	100			
					1.他会計補助金	300	一般会計繰入金（児童手当）
3.特別利益		1	1	0			
	1.固定資産売却益	1	1	0			
					1.固定資産売却益	1	固定資産売却益

支出　　（単位：千円）

款・項	目	本年度	前年度	比較	節	予定額	説明
1.水道事業費用		24,428	24,032	396			
1.営業費用		22,765	21,466	1,299			
	1.原水及び浄水費	6,847	6,579	268			
					1.手数料	294	水質検査手数料 146 水道施設清掃手数料 148
					2.動力費	3,519	電気料金（取水ポンプ低圧電力）
					3.修繕費	1,000	水源地施設等修繕費
					4.光熱水費	26	電気料金（従量電灯）
					9.使用料	2,008	災害時等発電機使用料
	2.配水及び給水費	1,296	1,289	7			
					1.委託料	260	電気計装設備保守点検委託料
					2.光熱水費	36	電気料金(計装)
					3.修繕費	1,000	配水池施設等修繕費
	3.総係費	10,541	11,010	△ 469			
					1.給料	4,610	企業職員給
					2.手当	2,752	扶養・通勤・時間外・期末・勤勉・特殊勤務 児童・住居・管理職特勤・管理職手当
					4.法定福利費	1,720	共済組合負担金 1,450 退職手当負担金等 270
					5.旅費	31	普通旅費
					6.備消耗品費	50	事務用品等消耗品費
					7.燃料費	0	
					8.印刷製本費	8	決算書印刷代
					9.通信運搬費	1	切手代等
					10.委託料	0	
					11.使用料及び賃借料	474	公営企業会計システムASP使用料 449 高速・駐車場代、土地賃借料 25

（単位：千円）

款・項	目	本年度	前年度	比較	節	金額	説　　明
					12.手数料	5	金融機関口座振込・振替手数料
					13.補償費	0	
					14.食糧費	1	食糧費
					15.負担金	5	研修負担金
					16.保険料	5	水道施設等保険料
					21.賞与引当金繰入額	727	賞与引当金繰入額(R7年12月～3月)
					22.法定福利費引当金繰入額	152	法定福利費引当金繰入額(R7年12月～3月)
	4.減価償却費	4,080	2,587	1,493			
					1.固定資産減価償却費	4,080	固定資産減価償却費
	5.資産減耗費	1	1	0			
					1.固定資産除却費	1	固定資産除却費
2.営業外費用		661	718	△ 57			
	1.支払利息及び企業債取扱諸費	0	0	0			
					1.支払利息	0	
	2.消費税	660	718	△ 58			
					1.消費税	660	消費税及び地方消費税
	3.雑支出	1	0	1			
					1.雑支出	1	雑支出
3.特別損失		2	848	△ 846			
	1.固定資産売却損	1	1	0			
					1.固定資産売却損	1	固定資産売却損
	2.過年度損益修正損	1	847	△ 846			
					1.過年度損益修正損	1	過年度水道料等過誤納還付金
4.予備費		1,000	1,000	0			
	1.予備費	1,000	1,000	0			
					1.予備費	1,000	

（資本的収入及び支出）

収入

（単位:千円）

款・項	目	本年度	前年度	比較	節	金額	説　　明
1.資本的収入		70,000	70,000	0			
1.企業債		70,000	70,000	0			
	1.企業債	70,000	70,000	0			
					1.企業債	70,000	工業用水道本管布設事業

支出

（単位:千円）

款・項	目	本年度	前年度	比較	節	金額	説　　明
1.資本的支出		85,800	88,253	△ 2,453			
1.建設改良費		85,800	88,253	△ 2,453			
	1.配水設備工事費	85,800	86,383	△ 583			
					2.工事請負費	85,800	工業用水道本管布設工事
	2.原水設備工事費	0	1,870	△ 1,870			
					2.工事請負費	0	